

地域エコロジー講座 メニュー一覧(概要)

エコポリスセンターでは、幼児から大人まで、様々な世代を対象に自然の大切さ、ごみ問題や地球温暖化防止について体験的に学習できるエコロジー講座を地域に出向いて実施しています。一部のメニューではオンライン講座も実施しております(時間短縮および内容に一部変更あり)。ご希望の方はご相談ください。

お申し込みの際は、必ずエコポリスセンターホームページ掲載の講座詳細メニューをご確認ください。

令和8年度版(3月1日現在)

No.	タイトル	講師名	主な対象	テーマ	概要	時間	人数	材料の準備	オンライン講座
1	どうぶつごっこであるいてみよう		幼	生きもの	日本にいる動物の特徴や足跡のお話とクイズ	40分～1時間	10～30名	○	○
2	季節を感じよう～花やはっぱで、ファッションショー～	SOE	幼	身近な自然	季節の自然をカードを使って楽しんだ後、集めた花や葉で洋服を飾ってリズムダンス	1時間～1時間半	10～30名	○	-
3	土のこびと～コンポストをつくろう～微生物の不思議な力を体感しよう！	SOE	幼～小2	身近な自然、循環型社会	紙芝居「土のこびとフワフワ・モークモク」による導入と牛乳パックでの堆肥作り	60分	30～40名	○	-
4	木の精キロリのひみつの祈り～身近な木であるイチヨウを使った造形活動に挑戦しよう～	SOE	幼～小2	身近な自然、自然工作	紙芝居による導入と、イチヨウの葉を使った工作活動	1時間	30～40名	○	-
5	風となかよし～風のかで遊ぼう～	SOE	幼～小2	身近な自然、エネルギー	春夏秋冬の風の思い出を出し合い、紙芝居「風の子フーのなみだ」による導入の後、風車作り、紙トンボ作り工作と遊びの体験	1時間～1時間半	10～60名	○	-
6	季節の自然を感じよう～いもむしのたからぶくろ～	SOE	幼～小2	身近な自然	紙芝居による導入と、自然のたからものさがしカードを使った自然観察体験の交流	1時間～1時間半	10～60名	○	-
7	どんぐりコロコロ お山はおおさわぎ～木の落し物、どんぐりを使って工作しよう～	SOE	幼～小2	身近な自然、自然工作	はっぱじゃんけん・紙芝居「どんぐりコロコロお山はおおさわぎ」と、どんぐりを使った人形作りやどんぐりゴマ工作と遊び	1時間～1時間半	10～60名	○	-
8	そっとのぞいてみてみよう～はらっぱのかくれんぼ大会～	SOE	幼～小2	身近な自然	紙芝居を見た後、身近な自然をそっとのぞいて、見つけた生きものを観察カードの絵にシールを貼り、なぜその生きものはそこにいたか考えを発表する。	1時間～1時間半	30～60名	○	-
9	水となかよし～水のかで遊ぼう～	SOE	幼～小2	身近な自然、エネルギー	水遊び3種類を通して水の力に気づき、水の楽しさを味わう。1 水鉄砲 2 水車を回す 3 浮く沈むー生活用品の実験(文房具や野菜など体験、時間の範囲で20～25種)	1時間～1時間半	30名程度	○	-
10	お日さまとなかよし～お日さまの光で遊ぼう～	SOE	幼～小2	身近な自然、エネルギー	パラフィン紙にかいた好きな絵を鏡に乗せ、壁に映して遊び、紙芝居などを通して物語仕立てで太陽の役割の大切さを学ぶ。	1時間～1時間半	30名程度	○	-
11	むしむしめがねでたんけん♪たんけん♪		幼・小	生きもの、ごみ・資源	身近にいる小さな生きものや虫の一部を映して当てるクイズと、廃紙で作った虫眼鏡で実際に観察をする。	40分～1時間	10～30名	○	○
12	むしむしクイズ		幼・小	生きもの、ごみ・資源	虫などの身近な生きものについてのお話とクイズ	40分～1時間	10～30名	-	○
13	ごみがおもちゃにへんし～ん		幼・小	ごみ・資源	ごみや3Rのお話と、紙パックでコマ作り	40分～1時間	10～30名	○	○
14	ぐるぐるびゅーん！(のびる剣作り)		幼・小	ごみ・資源	「紙資源のお話」とポスターやチラシ等の廃紙を使った、紙がのびるおもちゃ作り	30分	10～30名	○	○
15	シロクマさんのきもち		幼・小	生きもの、地球温暖化	地球温暖化で氷がとけることによる影響や、温暖化の原因になる日常生活についてのお話	40分～1時間	10～50名	○	-
16	ソーラーLEDちょうちんをつくってみよう！	そらべあ基金	小	身近な自然 エネルギー	地球温暖化について、アニメやクイズで学び、お日さまのパワーで光る、ソーラーLEDちょうちんをつくってみよう！	40分～1時間半	10～30名	-	-
17	そっとのぞいてみてみよう～生きものマップを作ろう～	SOE	小3・4	身近な自然	紙芝居を見た後、身近な場所で生きものをさがし、生物がその場所にいる理由を考え発表し、後日の観察につなげる。	1時間～1時間半	30名程度	○	-
18	チリメンモンスターを仲間分けしよう	SOE	小3～6	いきもの 身近な自然	ちりめんじゃこを自由に分類し、台紙に貼りつける。海の仲間の豊かさを味わう。	1時間～2時間半	30～40名	○	-
19	外来種ってなんだろう		幼・小・般	生きもの	お話やクイズ・ゲーム等を通して、身近な生きものや外来種について学ぶ。	40分～1時間	10～50名	-	○
20	どんぐりで遊ぼう！		幼・小・般	自然工作	身近な樹木やどんぐりのお話と、どんぐりのおもちゃ作り	40分～1時間	10～30名	○	○
21	お野菜クイズ大会！		幼・小・般	身近な自然 地産地消	野菜や果物が畑でできてから食卓に並ぶまでのお話とクイズ	40分～1時間	10～50名	-	-
22	不思議な形？！ 海藻万華鏡	水未来人	幼・小・般	自然工作	手作り万華鏡にカラフルな海藻を入れたら、素敵な世界が広がる。海の森のお話もあり。	40分～1時間	10～30名	○	-
23	海辺の芳香剤	水未来人	幼・小・般	自然工作、ごみ・資源	空きびんと保冷剤をリサイクル、貝がらなど海辺の漂着物をトッピングして芳香剤を作る。海のプラスチックごみのお話あり。	40分～1時間	10～30名	○	-
24	松ぼっくりのクリスマスツリー	水未来人	幼・小・般	自然工作	海と森のコラボ工作。松ぼっくりにシーグラスや貝がらなどを飾りつけてクリスマスツリーを作る。海と山の役割のお話あり。	40分～1時間	10～30名	○	-
25	わたを育てよう～洋服の材料を学び、種や苗から綿を始めよう～	SOE	幼・小・般	地産地消、栽培	わたしは何に使われてきたか、わたの良さについて話し、わたの紙芝居を見る。わたの苗をプランターや畑に植え、わたの実を育て収穫する意欲を高める。	1時間～1時間半	10～40名	○	-
26	緑のカーテン育成講座		幼・小・般	身近な自然、地球温暖化	緑のカーテンの効果と育て方を学ぶ子ども向けには、育成や効果についてのお話と緑のカーテンクイズ、紙芝居(推奨実施時期4月～5月)	1時間	幼・小：10～30名 般：10～50名	○	-
27	箸を作ろう～木材を削ってやすりがけをして、自分だけの箸を作ろう～	SOE	小・般	自然工作	木(キリ・スギ・ヒノキ・ケヤキ等)の特徴の違いを知り、木の魅力を知る。かんな・やすりなどを使って自分だけの箸を作る	1時間～1時間半	20名	○	-
28	ピオトープって何だろう？～自然生態系の中のピオトープの役割を考えよう～	SOE	小・般	身近な自然・生きもの	地域に昔からいた生きものや植物を学び、自然の手本としてつくられたピオトープの大切さをつかむ。	1時間半	30～40名	○	-
29	リサイクルマーク探し		小・般	ごみ・資源	プラスチックやごみ問題のお話と、身の回りのリサイクルマークを探すワークシート	40分～1時間	10～40名	-	-
30	しろくまカメラマンに聞いてみよう！ホッキョクグマと地球温暖化	そらべあ基金	小・般	地球温暖化・生き物・エネルギー	野生のシロクマを20年以上撮り続けている自然写真家の丹葉暁弥さんから、写真を見ながらシロクマの生態や地球温暖化の影響を伺い、クイズやアニメを交えて自分たちにできることを学ぶ。	1時間～1時間半	10～50名	-	○
31	お弁当のフタが変身！		小・般	ごみ・資源	プラスチックのお話と、ポリスチレン製のフタでプラバンのストラップ作り	40分～1時間	10～30名	○	-
32	万華鏡を作ろう！		小・般	ごみ・資源	紙資源やプラスチックについてのお話と、トイレットペーパーの芯など廃材を使った万華鏡作り	1時間半～2時間	10～30名	○	-

No.	タイトル	講師名	主な対象	テーマ	概要	時間	人数	材料の準備	オンライン講座
33	牛乳パックで絵本を作ろう！		小・般	ごみ・資源	紙資源や3Rについてのお話と牛乳パックを使ったミニ絵本作り	1時間半～2時間	10～20名	○	-
34	広報紙でマイバッグ		小・般	ごみ・資源	「紙資源のお話」と広報紙を使ったマイバッグ作り	1時間半～2時間	10～30名	○	-
35	わたから糸をつむごう～衣類と自然の、深いつながりを見つめてみよう～	SOE	小3～般	地産地消、栽培	わたの話聞き、わたと化学繊維の違いを体感するわたと種を分離し、わた繰り機を体験。綿花から糸をつむぐ。	1時間半	10～40名	○	-
36	風となかよし～風の力で発電しよう～	SOE	小3～般	身近な自然、エネルギー	風を使ったおもちゃや道具、地球上の風の動きを知り、紙芝居を見る折り紙で風車を作り、回す力でLED電気がつくか、走って実験しよう。	1時間半	10～60名	○	-
37	大豆ってすごいぞ～大豆の魅力を知り、種や苗から大豆を栽培しよう～	SOE	小3～般	地産地消、栽培	大豆の話聞き、大豆の食品、栄養、歴史、自給率、輸入による二酸化炭素発生、地産地消を考え、栽培する。	1時間半	10～40名	○	-
38	手前みそをつくろう～大豆由来の伝統食品から食の問題を考えよう～	SOE	小3～般	地産地消、栽培	栽培した大豆や市販の大豆を使ってみそを作る。	1時間半～2時間、(大豆を煮る時間は別)	10～40名	○	-
39	地元産のとうふをつくろう～大豆の変身を体験しよう～	SOE	小3～般	地産地消、栽培	栽培した大豆や市販の大豆を使ってとうふを作る。	2時間	20～40名	○	-
40	水となかよし～ゲーム「水の旅」と、水力発電器を作ろう～	SOE	小3～般	身近な自然、エネルギー	「水の旅」ゲームで、水はどんな姿で、地球上に存住しているかを体験する。各自が水力発電器を作って発電を行う。	1時間半～2時間	10～40名	○	-
41	食べものはどこから～食料自給率を考える～	SOE	小3～般	循環型社会	チラシを切って世界地図に貼り付け、毎日の食料がどこから来ているかを地図から読み取る。日本と世界の食料自給率をつかみ、国連世界食糧支援WFPから、これからの食生活を考える	1時間半～2時間	30～40名	○	-
42	糸から布をつくろう～手製の織機で、コースターを作ろう～	SOE	小3～般	地産地消、栽培	綿から糸を紡いだ後、手作り織機を使い、毛糸針で横に綿糸を織り込み、コースターや飾りなどにする。綿以外、毛糸などでもできる。	1時間半～2時間	10～30名	○	-
43	生きもの王国ミニビオトープを作ろう	SOE	小3～般	身近な自然・生きもの	自然の多様な生きものの保全の体験として、市民の生活の中で、簡単な道具で、身近な在来種の生きものを育てるミニビオトープを作る。	1時間～1時間半	10～40名	○	-
44	ゴミから地球温暖化を考えよう～コンポストからゴミと温暖化のつながりを考えよう～	SOE	小3・4・般	地球温暖化、循環型社会、地産地消	コンポストからゴミと温暖化のつながりを考える。生ごみを土に戻し、たい肥の作り方を知り、温暖化防止のために自分ができることを考える	1時間半	10～40名	○	-
45	プラスチック3Rカードゲーム	エコ塾	小4～般	3R、ごみ、資源	プラスチックの性質や課題のお話のあと、カードゲームを使ってプラスチック3Rの優先順位、リユース品やリサイクル品を選ぶことなどを楽しく学ぶ。区委託リサイクル工場見学の情報をもまえ適切な分別の仕方を共有する。	約45分～1時間半	3名～40名 (1グループ3、4名)	-	-
46	食品ロスから環境問題を考える		小5～般	地球温暖化、循環型社会、地産地消	食品ロスについてカードゲームなども交えながら楽しく学び、食品ロスを減らすために自分たちができることを考える。	1時間半	10～40名	○	-
47	食品ロスを減らそう～普段の食事から、地球環境のためにできることを考えよう～	SOE	小5～般	循環型社会	日本・世界の食品ロスの実態をつかみ、生活・生産・流通の過程などの食品ロスが出る原因を知り、SDGs12番の目標の取り組みと共に、一人一人が生活を改善していく具体的な目標を持つ。	1時間半～2時間	20～60名	○	-
48	環境への負荷を減らすこれからのエネルギーを考えよう～エネルギー源を比較して、選択する力をつけよう～	SOE	小5～般	地球温暖化・エネルギー	地球温暖化・大気汚染・資源輸入など、各資料を読み取り、環境に負荷が少ないエネルギーを考え、発表する。	1時間半	小5～高校生： 10～40名 大学～一般： 10～80名	○	-
49	食べものはどこから～フードマイレージって何だろう～	SOE	小5～般	地球温暖化、循環型社会、地産地消	チラシを切って世界地図に貼り付け、食料がどこから来ているかを浮き彫りにする。カレーやすしの材料を買うゲームを行い、フードマイレージを学ぶ。	1時間半～2時間	小5～高校生： 10～40名 大学～一般： 10～80名	○	-
50	住み続けたい私たちのまちを考えよう～持続可能なまちをマップ上に描いてみよう～	SOE	小5～般	地球温暖化、エネルギー、身近な自然、地産地消、循環型社会	IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第6次発表・板橋の生態系・リデュースを基本に3R、エネルギー分野の資料から、緑を増やし、二酸化炭素を減らし、地産地消を目指す、住み続けたいまちの希望と夢を発表する。	2時間～3時間	小5～高校生： 10～40名 大学～一般： 10～80名	○	-
51	50年後の私たちのまちを考えよう～自分たちが作るこれからのまちのため、できることを考えよう～	SOE	小6～般	地球温暖化、エネルギー、身近な自然、ごみ・資源	IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第6次発表・板橋の生態系・3R、エネルギー分野の資料から、二酸化炭素を減らし、ごみを減らしている現状を学び、さらに、脱炭素へ向け、希望と夢を発表する。	1時間半	小6～高校生： 10～40名 大学～一般： 10～80名	○	-
52	プラスチックごみを減らそう～世界に広がるゴミ問題を考えよう！～	SOE	小5～般	ごみ・資源、地球温暖化	プラスチックごみを削減するために、現状を知り、自分ができる目標を考える。	1時間半～2時間	10～60名	○	-
53	地球温暖化を防ぐ 緑の力～植物が温暖化防止に果たす役割を実験で確かめよう～	SOE	小5～般	身近な自然、地球温暖化	地球温暖化の仕組みをつかみ、植物による簡単な光合成の実験を行う。計測器で二酸化炭素の量の変化を確かめ、緑の果たす役割を実感し、まちづくりを考える	1時間半～2時間	10～30名	○	-
54	地域の自然を学ぼう～在来種の生きものがすむやすい環境を、地域の自然から学ぼう～	SOE	小5～般	身近な自然・生きもの	地域の川、公園、畑や原っぱには、どんな生物が生き続けてきたか、実際に行き、観察したり、出し合う。学校や大学、保育園、公園などで、どのように守っているかを知る。ニリンソウの保全地区等	1時間半	30～40名	-	-
55	外来種から在来種を守ろう～在来種と外来種を知り、ビオトープに呼びたい生き物を考えよう～	SOE	小5～般	身近な自然・生きもの	外来種による被害を知る。特定外来種アメリカザリガニ・ミシシippアカミミガメの扱いを環境省のお知らせから学ぶ。ビオトープの保全ができるルールも考えあう。	1時間半	30～40名	-	-
56	ビオトープをデザインしよう	SOE	小5～般	身近な自然・生きもの	自分たちが育てたい生きものや植物を出し合い、在来種が守れるビオトープの場所や形をグループで話し合っってデザインしてみる。グループごとに発表し、学びあう。	2時間	30～40名	○	-
57	ごみについて考えよう～どこから来たの、どこへ行くの～		般	ごみ・資源	ごみ問題の現状とごみを減らす取り組みについてのお話	1時間～1時間半	10～30名	○	-
58	玉ねぎの皮の染め物		般	ごみ・資源	玉ねぎの皮を使った染め物作り。媒染は食物でもある焼きミョウバンを使用	1時間半～2時間	10～20名	○	-
59	自然観察の楽しみ方講座		般	身近な自然	身近な自然を五感を使って楽しみながら、自然と親しむポイントを学ぶ（推奨実施時期9月～11月）。	1時間	10～20名	○	-
60	太陽熱でお湯を沸かさう	ソ振協	般	エネルギー	太陽エネルギー及び太陽熱利用システムに関するお話とクイズ。太陽熱温水器の工作キットの作成をしながら仕組みについて説明	1時間	5～20名	○	-

凡例 / 幼：乳幼児親子向け（児童館など） 小：小学生向け（あいキッズ・寺子屋など、数字は学年） 般：一般区民向け（中学生以上・町会・自治会・サークルなど）

※ 「材料の準備」の欄に「○」と記載の場合は、ご依頼元にご準備いただくものがあります。詳細メニューをご確認ください。

※ エコポリスセンタースタッフ以外の方が講師をつとめる場合があります。

講師名欄の凡例/ SOE：NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア、水未来人：NPO法人水未来人、そらべあ基金：NPO法人そらべあ基金、エコ塾：いたばしエコ塾、ソ振協：一般社団法人ソーラーシステム振興協会、無記入：エコポリスセンター